

# 令和8年度 みなべ町立清川小学校スクールプラン

**みなべ町学校教育目標**  
 「未来」を創造する  
 たくましい子どもの育成

- 1 成長の基盤となる資質・能力の獲得
- 2 より深い学びにつながる学校教育の充実
- 3 学校教育の実効性を高める環境の整備
- 4 一人一人の生活の質を高める多様な機会の充実
- 5 多様な価値観をもった人々が協働する公平公正な社会の実現

**児童の実態**

- 学習規律、生活態度はしっかりしている。
- 学年を超えて協力して活動することができている。
- 自己表現を苦手とする者もいる。

**学校教育目標**  
 自ら考え、学び合い、心身共に豊かでたくましい子どもの育成

**【めざす子ども像】**

- 1 自ら学び、深く考え、学び合いの中で成長する子ども
- 2 目標を持ち、最後までやり抜こうとする子ども
- 3 互いのよさを認め合い、支え合う心豊かな子ども
- 4 自分の命と健康を大切にし、たくましく生きる子ども
- 5 自然とふるさとを大切にし、地域とともに育つ子ども

**【研究主題】**  
 「主体的に学び、考えを表現する子どもの育成」  
 ～学び合いを通して基礎学力の定着と表現力の向上をめざして～

**前年度の学校評価**

- ・家庭学習は、より効果的な方法へと改善する必要がある。
- ・児童の健全な情報活用能力の育成が求められる。
- ・児童の自己有用感を高める取組を推進していきたい。

**保護者・地域の願い**

- ・勉強や運動をがんばる子になってほしい。
- ・思いやりのある優しい子になってほしい。
- ・元気なあいさつができる子になってほしい。
- ・ふるさとを大切にする子に育ててほしい。

**確かな学力の向上**

- ◎複式教育の充実を図る。
- ・個に応じた指導と、学年の状況に合わせた授業展開により、基礎的、基本的な知識及び技能の定着を図る。
- ・発問、指示等の工夫改善により、間接学習の充実を図る。
- 書き方・発表の仕方についてのモデルを示し、表現する力の向上を図る。
- 家庭学習や自主学習ノート、学び時間の質を高め、充実を図る。
- 図書室の活用や選定された学年に応じた本の利用を推進し、全国的な国語力の向上を図る。

**豊かな心の育成**

- ◎縦割り班活動をはじめ、教育活動全般を通して思いやりの気持ちや自己有用感を高める。
- 道徳、人権教育の充実を図る。
- 進んで明るく元気なあいさつをしようとする心と態度を育てる。
- 児童に生じる問題の未然防止と早期発見、早期解決に努めるとともに、よりよい人間関係を築く力を育成する。
- 自分の大切さと共に他の人の大切さを認めることができる集団を育成する。

**健やかな体の育成**

- ◎体力アップタイム、ランニングタイムを設け、基礎的基本的な体力及び運動能力の向上を目指す。体育関連行事や外遊びなどの体育的活動を通して、体力の向上や健康増進、運動の日常化を図る。また、運動と学習状況の関係性についても検証する。
- 「早寝・早起き・朝ご飯」を推進し、基本的な生活習慣が身につくようにする。
- 避難訓練や交通安全教室などの実施により、防災について学ぶ意識を高める。
- 情報モラル学習により、ゲームやSNS利用をコントロールする力を育てる。

**家庭・地域との連携**

- ◎地域や家庭との連携により、安全安心な教育環境作りに努める。（避難訓練・AED講習会等）
- 豊かな自然・歴史的な資源・地域の人材を活用した活動や、地域に学ぶ活動を計画的に取り入れ、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを大切にする子どもを育てる。
- こ小・小小・小中連携の推進と充実を図る。
- 学校便りや学級便りなどによる教育活動の情報を発信する。

**【指標】**

- ・「先生は教え方に色々な工夫をしてくれる」と答える児童90%以上。
- ・全国学力・学習状況調査の平均正答率全国平均以上。

**【指標】**

- ・「自分には良いところがあると思う」と答える児童90%以上。
- ・「先生たちはあなたがこまっていたら助けてくれる」と答える児童90%以上

**【指標】**

- ・「体を動かすことが好き」と答える児童80%以上。
- ・「ゲーム・スマホに費やす時間の減少」に取り組んだ児童80%

**【指標】**

- ・地域の人材や施設・団体などを積極的に活用した学習を年20回以上行う。
- ・「家庭や地域への情報発信ができてい」と答える保護者90%以上。